

## 1 沿革

佐賀県衛生薬業センターは、平成 13 年、佐賀県衛生研究所と佐賀県薬業指導所が統合し、現在に至っている。

衛生研究所の前身は元警察部衛生課に属し、細菌検査室と衛生試験室に分かれて業務を行っていた。のちに、内務部へ、終戦後は衛生行政の拡充に伴い教育民生部衛生課に移管された。

地方衛生研究所設置要綱(昭和 23 年 4 月 7 日厚生省発予第 20 号)に基づき、細菌検査・衛生試験を強化するため、検査・試験両室を統合整備して、昭和 23 年 10 月 22 日佐賀県衛生研究所(県庁構内)が発足した。

一方、佐賀県薬業指導所の前身である佐賀県立売薬研究所は昭和 7 年佐賀市に設立された。

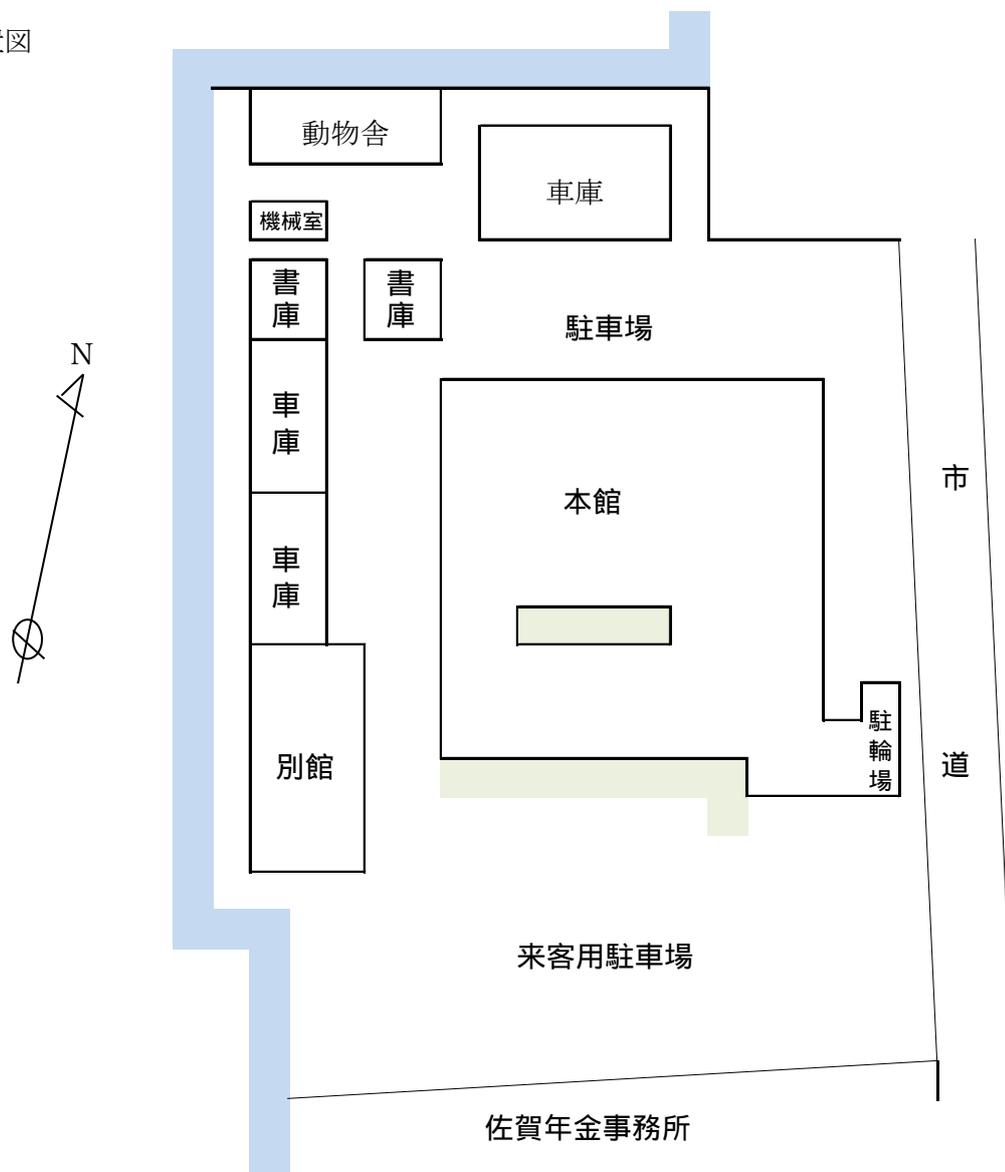
昭和 24 年 4 月	総務課、試験検査課の 2 課制となる
昭和 27 年	薬業指導所の設置(鳥栖市大正町)
昭和 36 年 3 月	試験検査課が細菌検査室と理化学検査室に分かれる
昭和 38 年 10 月	総務課、微生物検査課、理化学試験課の 3 課制となる
昭和 40 年 6 月	衛生合同庁舎(佐賀保健所、衛生研究所)の新設に伴い移転(佐賀市水ヶ江一丁目)
昭和 42 年	薬業指導所の移転(鳥栖市宿町)
昭和 45 年 9 月	公害検査課が新設され 4 課制となる
昭和 49 年 4 月	佐賀県公害センター設置に伴い公害検査課は公害センターに移管され 3 課制となる
昭和 58 年 12 月	衛生合同庁舎(佐賀中部保健所、衛生研究所、精神保健福祉センター)の新設に伴い移転(佐賀市八丁畷町)
平成 13 年 7 月	薬業指導所を統合し、医薬品課を新設、「佐賀県衛生薬業センター」に名称変更
平成 14 年 4 月	総務課が廃止され、微生物課、理化学課、医薬品課の 3 課制となる
平成 22 年 4 月	佐賀中部、唐津、杵藤保健福祉事務所の検査部門を統合し、ウイルス課、細菌課、食品化学課、環境衛生課、医薬品課の 5 課制となる
平成 26 年 4 月	食品化学課と環境衛生課が統合されて、食品担当と環境衛生担当の 2 係からなる理化学課となり、ウイルス課、細菌課、医薬品課と合わせて 4 課制となる

( 歴 代 所 長 )

山 口 伊 典	(昭和 24 年4月～昭和 27 年6月)
西 村 信 一	(昭和 24 年4月～昭和 27 年6月)
清 水 正 一	(昭和 28 年2月～昭和 55 年3月)
佐 藤 一 江	(昭和 55 年4月～昭和 60 年3月)
佐 柳 進	(昭和 60 年4月～昭和 60 年 12 月)
本 村 資 光	(昭和 60 年 12 月～平成元年4月)
土 田 龍 馬	(平成 元年4月～平成 6 年3月)
石 塚 正 敏	(平成 6 年4月～平成 8 年7月)
金 井 雅 利	(平成 8 年8月～平成 11 年7月)
山 崎 勝 彦	(平成 11 年8月～平成 14 年3月)
山 口 博 之	(平成 14 年4月～平成 16 年3月)
下 平 裕 之	(平成 16 年4月～平成 17 年3月)
久 保 康 典	(平成 17 年4月～平成 18 年3月)
藤 原 義 行	(平成 18 年4月～平成 20 年3月)
武 田 裕 二	(平成 20 年4月～平成 22 年3月)
靄 田 清 典	(平成 22 年4月～平成 24 年3月)
古 川 義 朗	(平成 24 年4月～平成 25 年3月)
平 野 圭 子	(平成 25 年4月～平成 26 年3月)
中 尾 剛	(平成 26 年4月～平成 28 年3月)
北 島 淳 二	(平成 28 年4月～平成 30 年3月)
石 橋 博	(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

## 2 施 設

(1) 庁舎配置図



(2) 建物面積

①衛生薬業センター 1,802.42 m<sup>2</sup>

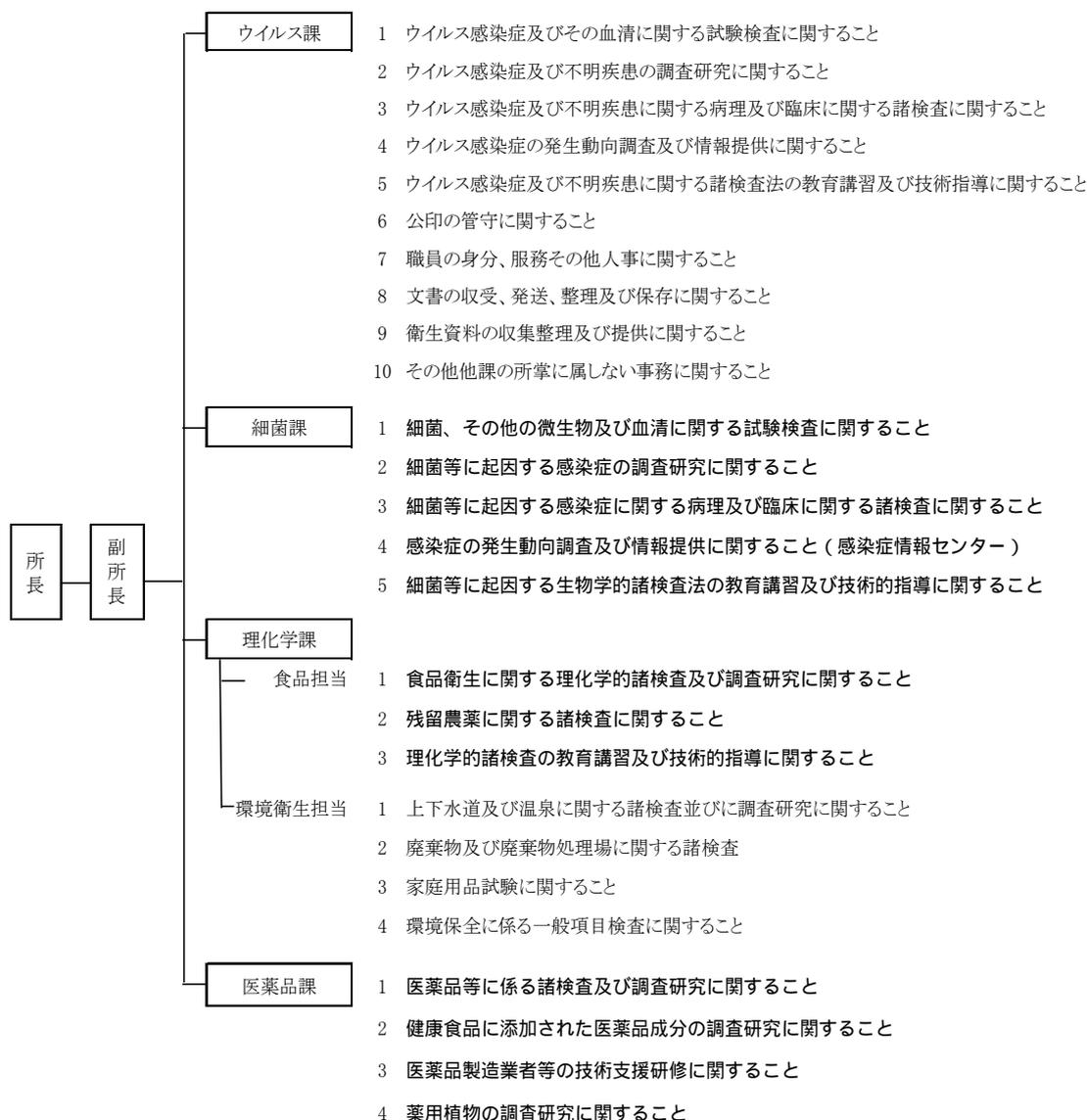
3階、4階 全フロー

1階 食品環境試験室 2階 細菌検査室・食品検査室

(1階・2階は、中部保健福祉事務所と併設)

②動物舎(鉄筋ブロック造) 60.75 m<sup>2</sup>

### 3 組織及び業務



### 4 職員の構成

区 分	獣 医 師	薬 剤 師	臨床検査技師	理 工 系	技 術 員 等	計
所 長		1				1
副 所 長		1				1
ウ イ ル ス 課	1		4		1	6
細 菌 課	1	1	4		1	7
理化学課	食 品 担 当	3		2※1		5
	環 境 衛 生 担 当	1	1	2	1	5
医 薬 品 課		3				3
計	2	10	9	4	3	28

※1理化学課長含む